

20年後、30年後を生きる子どもたち

正解のない世の中を生き抜く力

協働して作り出す力 ⇔ AI

持続可能な社会を生み出す力

地域・保護者の願い

ふるさとに根っこをもつ子ども

学力の定着・活力のある姿

人間力・生活力を大切にする学校

本校のめざす
学校像

わくわく

にこにこ

きらきら

教育目標

いきいき学ぶ みんな輝く 未来へ進む 東栄小

校訓「ちえ輝く子、やさしさ輝く子、げんき輝く子」の育成に向けた教育を行う。

令和4年度めざす子どもの姿

ともに成し遂げた経験をもち、考え、伝え合い、行動する子ども

学級における具体的な子どもの姿

分かって楽しい!
(基礎学力の定着)

新しい発見をして楽し
い!(学び合う)

やってみたらなんか楽し
い!(前向きに取り組む)

頼りにされて嬉しい!
(お手本となれる行動)

級訓

hi-gh!

- ・今よりもハイレベル
- ・気持ちのよい挨拶
- ・ハイテンション
- ・にこちゃんもクラスの一員

指導・支援の内容

○毎時間の授業の中で

- ・授業で学んだ内容の定着を図るために、授業始めの5分間で復習小テストなどのドリル学習を行う。
- ・机間指導を積極的に行うとともに、教え合う雰囲気大切に、「わからない」という嫌な気持ちで授業を終えないようにする。

○家庭学習の中で

- ・その日の学習を振り返れるように課題の出し方を工夫し、学習内容の定着を図る。また、基本の課題+自主勉強を呼びかけ、家庭での学習量を自分で調整できるようにする。

○授業の中で

- ・まずは自分の意見がもてるように、個別に考える時間を設ける。
- ・意見交流を行う中で、答えを導き出す楽しさを感じられるように展開を工夫する。

○学活・モジュールの時間で

- ・簡単なテーマで討論する経験を積むことで、相手に伝わる話し方を一人一人が考えられるようにするとともに、様々な考えに触れる楽しさを味わえるようにする。

○授業の中で

- ・子どもが「やってみよう!」と思えるように、導入を工夫する。
- ・「ネガティブな気持ちは伝染しやすいこと」「嘘でも笑うと脳は騙される」など、どんな時も前向きな気持ちをもつことの大切さを伝える。
- ・前向きに取り組めるように、教師もポジティブな態度、明るい表情を意識する。

○生活の中で

- ・できたことをたくさん褒める。
- ・新しい挑戦を促し、応援する。

○生活の中で

- ・頼りになる人になるために、率先して模範を示せるようにする。「気持ちのよい挨拶」「時間を見て行動する」「相手に応じた言葉遣いを意識する」など。
- ・自分のことだけでなく周りを見て行動するように声掛けを行う。(困っている人はいないか?自分にはできることはないか?など)

○行事の中で

- ・4年生としてできることは何か話し合い、実践する。